

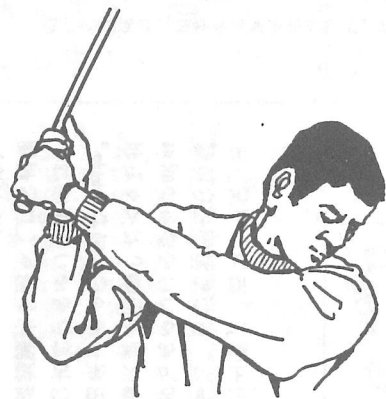
町民ゴルフ大会

ピカピカの優勝杯
畔蒜さんへ

第7回を迎えた町民ゴルフ大会が、好天に恵まれた10月16日(水)、東金市の新千葉カントリークラブで開かれました。参加者52名は、この大会からお目見えした豪華な優勝杯(東京グリーン早川治良社長寄贈)をめざして、熱のこもったプレーを展開しましたが、安定した力を持つ、畔蒜英雄さん(本町)が見事に優勝を遂げたほか、鈴木昭司さん(上町)、斉藤精治さん(栗山)がそれぞれ2位3位を占めました。また、グロスの部は、これまた実力者の川代誠二さん(栗山)が制しました。



優勝杯を手に喜びの畔蒜さん



枯れ松に絡みて蔦の紅葉せる
向後 雅子
鈴木 草庵
茸狩りの互ひにのぞく籠の中

鳩らしき羽落ちており冬の山
津田 若菜
杉落葉かすかに匂ふ冬の山
戸村 静華
幾年の上棟叶い秋の陽に
成田 様子
花色をこぼして秋のさるすべり
行方はじめ
栗鼠一つ梢揺がし山の冬

紫蘇の実を益子の壺に漬けにけり
藤代 ゆう
芭蕉の碑指でなぞりて秋薄日
若梅あやめ
のぼりつめて終の一輪花木権
宇井 芝童
のびやかに出船のドラや秋桜
海保 きみ
その畚に吾れも連なり去来の忌
(選者) 土屋 栗水

私のひとこと



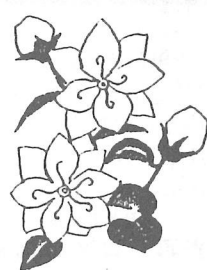
「井の中の蛙大海を知らず」という諺がありますが、今までの私はほんとうに世間知らずで、出なくてすむものならなるべく出ずにすまし、ただ一人でお山の大将でいたものです。それが4年前、

をやらねばと思いつつ頑張り通しました。その結果、いろいろと言われたことや、ご指導いただいたことが、すべて私の人生にプラスの面でかえってきました。おかげで世の中が数倍もワイドになりました。また、女の園にも入る機会を得、これまた異った収穫があり、多くの人たちに接することがいかに大切なことであるか、今改めて思い知らされております。私も熟年に達し、体力も能力も最大限に活用できる今、私なりに張り切って、クラブ活動に、社会に、奉仕しようとする。

これからの人生

斉藤由香子 (東町)

これが私の生きがいになってしまったような今日このごろです。



男の園に紅一点の総務員の仕事にあずかり、また、区の人たちの中に接する機会を得、仕事を通して男の世界をかいまることで、有意義な1年を過ごさせていただきました。昔の自分だったらしり込みをしていたのですが、近ごろでは積極的に入って行く私の変わりように驚いているところです。女の身でもあり、まして身障者である私ですので、仕事ができるか心配されたようですが、任務を受けた以上は楽しく仕事を